Oscar Mouse Editor 取扱説明書

1 インストール

PC の電源を入れ、Windows が立ち上がり後付属の CD-ROM を挿入しますと自動再生で

ウィンドウが表示されます。

購入頂きました型番の表示をクリックして頂きますと、インストールが開始されます。

最後に Launch OSCAR にチェックを入れ Finish ボタンを押すと、画面右下にアイコンが表示されインストール完了です。

2 Oscar Editor 設定画面

画面右下の マークをクリックするとメイン画面が立ち上がります。

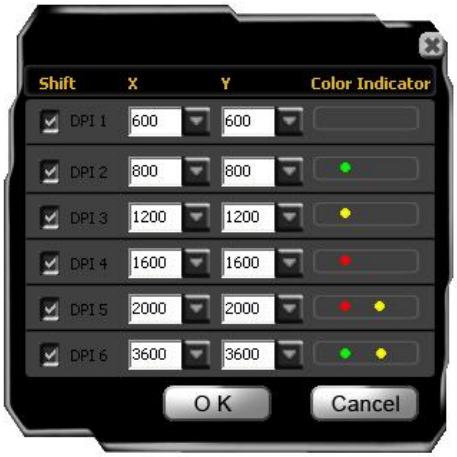
メイン画面では各ボタンの割り振りが設定できます。（番号②~⑤および⑦）
番号⑥は DPI 変更設定のみとなります。
　※左クリックボタンは設定の変更はできません。（番号①）
最初に赤枠 1 で囲った部分の設定について説明いたします。

ここでは各ボタンの設定が変更できます。デフォルト状態では左側に表示されている設定になっています。

左側の設定を変更するには真ん中の▼部分をクリックするとプルダウンメニューが表示されます。

メニューの中から好みの設定に変更できますが、さらに独自の設定をしたいという場合は最下段の MacroEditor を選択します。
MacroEditor の説明は別ページにて御説明いたします。

次に赤枠２について説明いたします。
赤枠２の中の⑦のボタンにつきましては赤枠１内の設定方法と同じです。
⑥のボタンは DPI 設定専用のボタンとなっており、設定が他のボタンとは異なります。
⑥ボタンの▼をクリックすると以下のようなウィンドウが表示されます。



ここでは DPI の設定を指定できます。DPI１～６までの６セット設定できます。(切り替えはマウスの DPI 変更ボタンでセットを変更します)

X 軸（横）Y 軸(縦)の移動量をそれぞれ設定できます。
プルダウンメニューでは 100・400・600・800・1200・1600・2000・2500・3600 のデフォルト数値が御座いますが、直接数値を入力することで 100～3600 まで 1 単位で設定することも可能です。
X 軸 Y 軸の設定が分かれているので例えば X 軸の移動量を 456 ・Y 軸の移動量を 1254 という変わった設定も可能となります。
右にある Color Indicator はその設定に変更したときのボタン 6 の点灯スタイルとなります。
画像でいうと、設定 DPI1 の場合は点灯無し、DPI2 の場合は緑色に点灯します。
2 色ある DPI5 では赤→黄への交互点滅、DPI6 では緑→黄への交互点滅となります。

3 設定の保存と適用
各ボタンの設定が終了しましたら、メイン画面上部にある File のプルダウンメニューから Save を選び保存します。
これで設定は保存され使用可能となります。
設定保存は PC に行われるので、他の PC にこのマウスを接続した場合は通常のマウス設定となります。
新しい設定を他の PC でも使いたいという場合は、マウス側へ設定を Download します。

赤枠の部分の Download to Mouse をクリックすることで設定がマウス内にプロファイルとして保存されます。
マウス本体内にメモリーを搭載しておりますので Oscar Mouse Editor がインストールされていない PC に接続しても好みの設定をそのまま使用することができます。
※マウス本体へは 2 パターンのプロファイルを保存できますが、最後に Download を行ったプロファイルが有効となり、アプリケーションがインストールされていない PC でプロファイルの切り替えは出来ません。